

脱「戦後日本」の ナショナリズム

——90年代以降の3つの流れ——

小宮修太郎著

定価1800円+税

8月15日刊行

46判336ページ

ISBN978-4-8074-1616-5

第三書館刊

ポスト「平成」が視野に入ってきた今、日本の政治の行方を左右するナショナリズムのありようを見極める1冊。

●90年代前半～

脱戦後への「普通の国ナショナリズム」小沢一郎・大前研一・細川護熙

●90年代後半～

愛過去精神の「ネオ・ナショナリズム」西尾幹二・西部邁・小林よしのり

●2000年～

強い国をめざす「親ナチズ的ナショナリズム」安倍晋三・橋下徹

2016年参院選が終わった今、この国を、私たちがいかなるナショナリズムがどの方向に動かしていこうとするのか。気鋭の新人論客の最新評論デビュー。

帳合		第三書館 FAX03-3208-6623
	冊	脱『戦後日本』のナショナリズム 定価 1800円+税